

CSR(企業の社会的責任)の取組み

当行のCSR(企業の社会的責任)の考え方

当行は、経営理念の具体的実践として、環境問題への取組みと「小さな親切」運動への能動的関わり、そしてユニバーサルマインドの向上をCSRの大きな柱として位置付け、それによって地域社会に貢献するとともに、お客様の満足度を高めていきたいと考えます。

環境問題への取組み

環境問題は、私たち一人ひとりが取組むべき課題ですが、公共性のある銀行こそ先頭に立って取組むべきだと考え、平成16年8月に「できることから始めよう」をスローガンに「エコ宣言」を行い、さまざまな環境問題への取組みを行っています。

「小さな親切」運動への能動的関わり

「小さな親切」運動熊本県本部を発足以来銀行内に置き、心のかよう社会づくりのために目立った功績のあった個人、団体を実行章に推薦し、その功績を称えており、「小さな親切」運動を通じて地域の皆さまとのつながりの輪を大きくしたいと考えます。

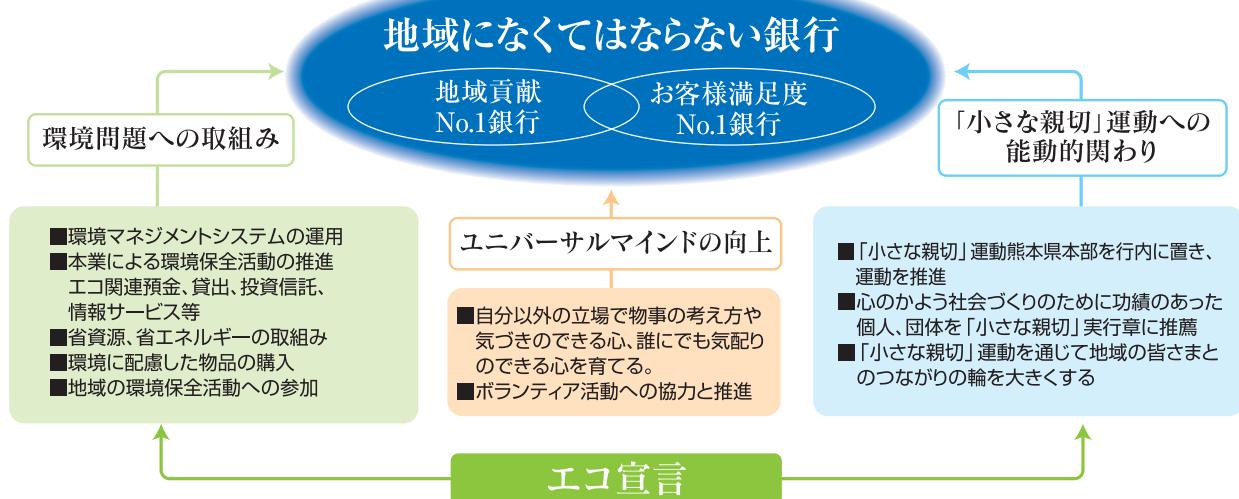
ユニバーサルマインドの向上

自分以外の立場で物事の考え方や気づきのできる心、誰にでも気配りのできる心を育て、各種ボランティア活動への協力と推進を図ってまいります。

当行が目指すもの

地域になくてはならない銀行 ■地域貢献No.1銀行 ■お客様満足度No.1銀行

熊本ファミリー銀行のCSR



CSRの取組みの歩み

平成16年8月／「エコ宣言」を発信。
工口関連商品・サービスの提供開始
平成16年10月／経営管理部内に「CSR推進室」設置
平成17年4月／環境方針制定
平成17年9月／ISO14001認証取得



■環境方針



■ISO14001
(2004年改訂版)
認証取得
平成17年9月30日取得
JQA-EM4927
(本店、事務センター)